



ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

発行・カトリック水巻教会  
編集・広報委員会  
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3  
〒807-0025  
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354  
第350号

## 信 頼

マヘル神父

暑い日が続いています。現在の私達水巻教会も、初代教会と同じように聖霊は共同体一人一人に働きかけて力を与え、共同体を一致させ、成長させています。8月号は信頼について皆様と一緒に聖書辞典の中の引用から考えて見ましょう。

人は生活上の困難な仕事や危険に直面すると、信頼しうる支え、身を寄せるべき避難所を必要とする。苦悩に打ちひしがれることなく、試練にもめげず堅忍しながら、目的達成の希望を保持するには信頼を持たねばならない。それでは、人間は誰に信頼すべきであろうか。

### 「神への信仰」

信頼と神への信仰と言う問題は、樂園時代から既に提起され、答も神によって示されている。神は人間に知識の木の実を食べる事を禁じて、善悪をわきまえるために神だけを信頼するように勧める。神の言葉を信じるとは、二種類の知恵の中から一方を選び、神の知恵に信頼して自分自身の判断に頼るのを断念することであり、それはまた、創造主の全能と摂理に信頼を寄せることでもある。なぜなら、天にあるもの・地にあるもの一切は、神によって造られているため、人間はどんな被造物も恐れる必要がなく、むしろ、それらを支配する使命を受けているからである。

この模範にもかかわらず、イスラエルの民は、自分を解放した全能なる神と、自分を無条件で神の子として選んだ神の慈愛を信頼しない。荒野で自然物の支えをことごとく奪われれば、エジプトの隷属的な生活を懐かしんでつぶやく。イスラエルの民は、その全歴史を通して自分の神を信頼しようとせず、かえって預言者が「偽り」とか「むなしさ」と言って弾劾(だんがい)する偶像に身を寄せている。知者も富、暴力、君主により頼むのは無益であり、自分の心を頼みとする者は愚かであると指摘する。要するに、人により頼むものは呪われ、神のより頼むものは祝福されるイエス・キリストは金言から厳しい教えを導き出し、信仰者は、最初の選択を行う時、神以外の一切を拒否すべきであると説く。神だけが、その力・知恵・慈父的愛のゆえに絶対的信頼の値する“主”だからである。信仰者は、自分自身の義に頼ることなく、ただ神のみが与え信仰によってしか、近づき得ない、神の国の義を追求しなければならない。(聖書辞典引用)

聖霊の導きで、私達、水巻教会一人ひとりの信頼を深め祈りながら、実際には神様に頼るか？自己判断に頼るか？を見極めましょう。

## 牧山助祭の叙階式

—You Tube で見ました—

4月29日(金)横浜市の二俣川教会で、5年ほど前、神学生として水巻教会で司牧実習をされたアシジのフランシスコ牧山善彦さんの叙階式が行われました。事前に牧山助祭からメッセージが教会に寄せられていました。当日来られない人のために叙階式がYouTube上でライブ配信されるとのことでした。

YouTubeは使わないので二俣川教会のホームページに入りました。当日午後2時、司祭団の入堂が始まりました。司教司式ミサで、みことばの祭儀の後、牧山さんの名前が呼ばれ叙階式に入りました。28才、横浜教区で一番若い司祭の誕生だそうです。彼が選んだ福音朗読から、『あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ』(ヨハネ15:16)が心に残りました。2時間パソコン画面を通して参加しました。梅村司教は気さくなお人柄のようで、司教館での牧山さんの几帳面な日常をほほえましく紹介されました。50人以上の先輩司祭達から祝福を受けて、牧山新司祭の喜びに溢れる笑顔が印象的でした。この春2人の新司祭が横浜教区で叙階の恵みを受けたそうです。お祝いの手紙を出していたら、後日礼状を頂きました。

文面は、「水巻教会に宣教司牧実習でお世話になったときには遠い先のことだと思っていた司祭叙階を受け、月日の経つ早さと月日を超えてのつながりをしみじみと感じております。まだまだ未熟者の自分が生涯を通じて神と人ともに仕える司祭となり続けていけるよう、また司祭召命の道を歩む神学生、志願者のため今後ともお祈り頂ければ幸いです。ささやかながら、わたしも水巻教会の皆さまの上に主の祝福を祈っております」とありました。司祭叙階

記念カードの言葉は『しかし、わたしが願うことではなく、御心に適うことが行われますように』(マルコ14:36)でした。水巻教会に毎年神学生を送って頂けることに感謝しています。

矢田公美



牧山助祭の叙階式	2面
私はマララ	3面
委員会報告	4面
大人の日曜学校	5面
ファミリーキャンプ	6面
教会学校	7面
お知らせ・幼稚園から	8面

## 「私はマララ」

海老津地区 山口 一隆

最近読んだ本の感想を少しばかり。

作者は、昨年ノーベル平和賞を受けたばかりの「マララ・ユスフザイ」。

共著にジャーナリストのクリスティーナ・ラムが名を連ねている。

同時期、日本の憲法9条が、ノーベル平和賞の候補に挙がり、相当に有力視されていて、それを押しつけての受賞だったので、日本国内でも非常に話題になった。しかし、当時彼女自体の国内での知名度はほとんどゼロといって良く、日本国憲法の前評判が高かっただけに、思わぬ伏兵が賞を掠っていったと、感じた人も多かったと思う。

ただ、少しずつマララの行いや考え方、身の回りに起こった事などが報道されたり、インターネットを通じて知られると、平和賞が彼女に与えられたのが当然と思えた。

ノーベル賞受賞後、この本は一挙に売上を伸ばしたが、私が手にした本は、受賞以前であり、袖書きにも候補に挙がった旨を告知した文章が載るばかりだった。

さて内容に移ろう。

マララの生年は1997年7月12日というから今現在19歳の若さである。パキスタンの北部山岳地帯のスワート地区に生まれた。スワート地区には数多くの仏教遺跡があり、自然に恵まれた美しい所だった。彼女の家は、回教徒。父親が教育者であり、彼女が物心着く頃には学校の経営も始めていた。

父親は、女子教育の大切さを常にマララに教え、マララもそれに対して熱心に応え成績は常にトップクラスという才女に育つ。

スワートに急激な変化が訪れたのは、マララが十代に差し掛かった頃。最初は微妙だった変化が、急激になったのはそれから4、5年も経った頃。アメリカに911の惨禍を引き起こしたタリバンの登場である。

それまでも彼女の周囲にタリバンがいなかったわけではない。民衆に紛れていただけ。タリバンの主張は女子教育の全否定である。マララの父親の主張とは、真っ向、相反する。

スワート地区のタリバンの数が増すに連れ、女子学生、女学校への非難が、徐々に先鋭化。暴力、学校爆破へと変わっていく。マララの父親は、非暴力言論でこれに対応するが、経営した学校も閉鎖されてしまう。

逼塞状態だった彼女に、知人からインターネットの活用を示唆され、女子教育の大切さ、タリバンの非道さを世界に訴える活動を始める。合わせて、パキスタンのマスコミにも度々登場し始める。

その活動に業を煮やしたタリバンが彼女に襲いかかる。一時的ではあったが再開なった女子学校に、登校しようとしたバスが襲われたのだ。国内の病院では、手が付けられないほどの重傷を負ったマララはイギリスの地で手当を受け、何とか死地を脱する。

その後国連総会での演説、マララ基金の設立などを経てノーベル平和賞の受賞となるわけだ。

カトリックの広報紙に回教徒の本の紹介はそぐわないかも知れない。でも、回教徒の神とカトリックの神は、同じ神ですよ。

# 委員会等報告

2016年7月分

## 7月度小教区委員会

### 議事録(抜粋)

7月10日

議

事録(全体)は、聖堂後ろの掲示板に貼っています。

#### 1. スケジュール

- ・ファミリーキャンプ …… 7月17日(日)
- ・福音宣教について語り合う会…7月24日(日) 水巻教会にてミサ後開催
- ・平和の集い …… 8月7日(日) 小倉教会
- ・聖母被昇天ミサ…8月15日(月)
- ・北九州信徒協聖書講座… 9月11日(日)
- ・敬老のお祝い会…9月11日(日)

#### 2. 議事録

- ・8月7日(日)北九州平和の集いが小倉カトリック教会で開催されます。多くの方の参加をお待ちしています。
- ・熊本地震ボランティア活動(第3回)を9月に予定しています。  
ガソリン代、高速代は教会予算から支出し、これからも活動を支えていくこととします。
- ・地区名簿の見直しを行います。地区役員にご協力ください。
- ・マヘル神父様休暇予定
  - (1)8月、9月の土曜日のミサをお休みします。
  - (2)8月6日～8日:徳島教会50周年の

ミサ 参加の為、お休みします。

(3)8月30日～10月7日 マヘル神父様 50周年の長期休暇

代理は、スティーブ神父様(古賀教会:オブレート会)。

(4)毎朝のミサは、8月29日～9月20日の間、お休みします。

・10月10日(月) 信徒協主催 レクリエーション大会 新田原グラウンド

親睦を深めるため、積極的に参加を呼び掛けていきます。

・アレルヤ唱は、今後、全員で歌うことにしました。答唱詩編の独唱はこれからも続けます。

・司祭館2階のエアコンが壊れました。買い換えることにしました。

・聖堂入口付近(階段を上ったところ)に漏水が起きています。修理について詳しい方がおられましたら、業者紹介等、協力をお願いします。

・福岡教区による駐車場購入への感謝の意を込めて、17万円(これまで水巻町に支払っていた金額と同額)を福岡教区に献金していくこととしました。

・総会でも要望のあった小教区委員会規約、納骨堂管理規約の見直し、駐車場献金の今後の取り扱いについて検討するよう、委員から重ねて要望がありました。まずは小教区委員会の中でしっかり議論していきたいと思います。進め方については別途提案させていただきます。

## 水巻教会 大人の日曜学校 2016/07/03

日本カトリック神学院・神学生 フランシスコアシジ・小田武直

## 【フランシスコ教皇の使徒的勧告『福音の喜び』について】

この『福音の喜び』は、フランシスコ教皇の「使徒的勧告」と呼ばれる文書です。

「使徒的勧告」とは、教皇様が、霊的生活について勇気づけるために送る勧めの言葉が書かれたものです。

本文には、章立てとは別に、一つの内容ごとに通し番号がふられており、索引にとっても便利なものとなっています。今回取り上げた本文は、この通し番号のみ付させて頂きました。

## 【私を感じ取った、『福音の喜び』にある三つのテーマ】

一つ目、①福音を告知していく教会、福音宣教について

二つ目、②危機に直面している現代社会の状況と課題、その中にみられる“とよしのしるし”

三つ目、③イエス様との交わりと回心への招き

※後半に、今回の講座の感想や、本書のことについて、簡単な分かち合いをしたいと思います。その際、この三つのテーマを参考にさせていただくのも、よいかと思います。

## 【『福音の喜び』に垣間見る、第2ヴァチカン公会議のころ】

[現代世界憲章序文]

- |   |
|---|
| <p>1 現代の人々の喜びと希望、苦悩と不安、とくに貧しい人々とすべての苦しんでいる人々のものは、キリストの弟子たちの喜びと希望、苦悩と不安でもある。真に人間的なことから、キリストの弟子たちの心に響かないものは何もない。なぜなら、彼らの共同体は人間によって構成されているのであり、彼らは、キリストにおいて一つに集められ、父の国に向かう旅路において聖霊によって導かれ、すべての人々に伝えるべき救いのメッセージを受けているからである。(後略)</p> |
|---|

〈本文 ①福音を告知していく教会、福音宣教について〉(本文の番号)

1、10、272、121、20、24、46、47

〈本文 ②危機に直面している現代社会の状況と課題、その中にみられる“とよしのしるし”〉

(現代社会の状況、課題について) 52、53、54、55、56、202、204

(貧しい人々の優先) 48、197、198、187、188、191

(人々の連帯) 178、180、182、183、189、205

〈本文 ③イエス様との交わりと回心への招き〉

(神を見つめること、神との人格的出会い) 3、262、264、267、71、72

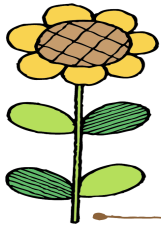
(神の主導権、信仰と回心) 112、262、278、279

## 【おわりに】

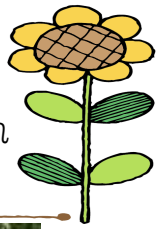
以上が、私がこの「福音の喜び」の中から受け取られた、またかつての信仰の歩みを追体験するような、教皇様のメッセージでした。

そして、これからも、この福音の喜びに絶えず生かされながら、また、この喜びに召された多くの人々と共に、よきしらせを伝えていきたいと願っております。



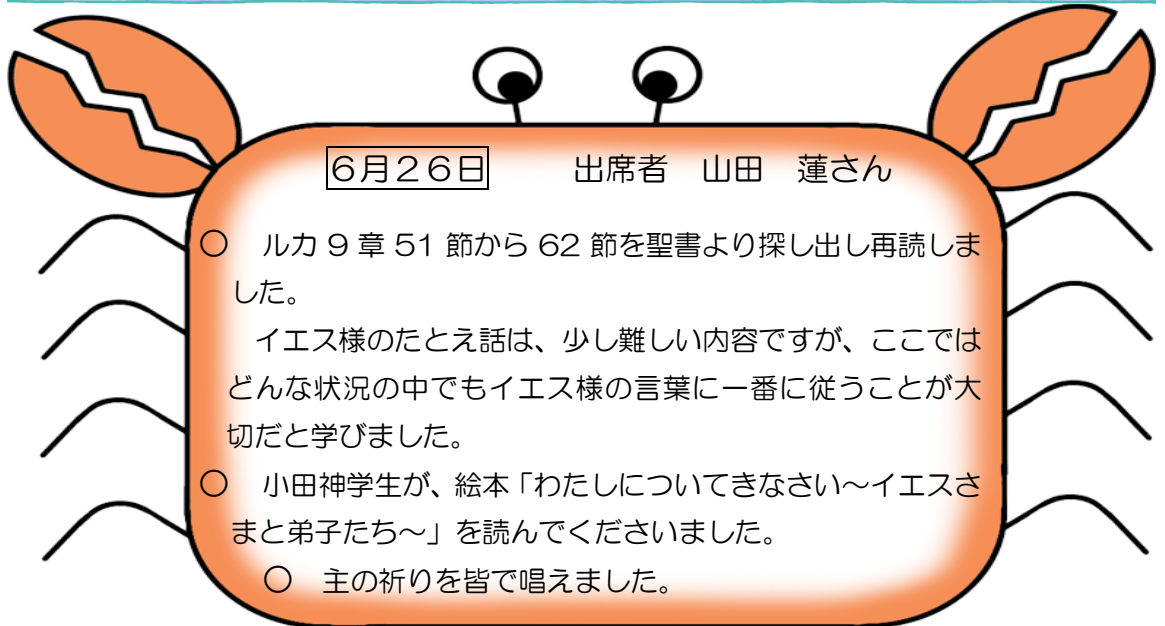


7月17日 若松グリーンパークに、  
ファミリーキャンプに行きました。  
今年で2回目のファミリーキャンプ。たくさんの方が参加され  
ました。そのときの様子を写真で紹介します。





## 教会学校のページ



6月26日

出席者 山田 蓮さん

- ルカ9章51節から62節を聖書より探し出し再読みしました。  
イエス様のたとえ話は、少し難しい内容ですが、ここではどんな状況の中でもイエス様の言葉に一番に従うことが大切だと学びました。
- 小田神学生が、絵本「わたしについてきなさい～イエスさまと弟子たち～」を読んでくださいました。
  - 主の祈りを皆で唱えました。

7月10日

出席者 山田 蓮さん

- ルカ10章25節から37節を聖書から探し出し再読みしました。  
通り過ぎ行く様々な人の中で、追剥に襲われた人の真の隣人になった人は誰か？ということを考え学びました。困っている人を助けることに心を注いだ、良きサマリア人にならしましょう。
- 冊子「こじか」の中の「神父になった子ども」を読みました。  
以前、水巻教会で司牧実習されていた、現東京教区司祭 古郡忠夫神父様の文章です。ご自分の幼少期の思い出と体験談、司祭になった道のりが優しい文章で書かれています。
- 教会学校も夏休みに入り次回は9月11日になります。今学期、山田蓮くんはほとんど休みなく出席して、聖書から聖句を探し出す作業も毎回スムーズになりました。また、難しい漢字の多い聖書ですがとても朗読も上手になりました。安全で心穏やかな楽しい夏休みを過ごされることをお祈りしています。



# お知らせ

## ★第16回 北九州平和の集い★

日時：8月7日(日)

場所：第1部 各小教区にて

第2部 小倉カトリック教会

詳しいことは、教会にポスターを貼っているの、ご覧ください。

## ★8月の聖書の勉強会★

神父様がされている、聖書の勉強会は8月はお休みです。詳しくは、日曜日のお知らせをご覧ください。

## ★聖母被昇天のミサ★

日時：8月15日(土)午前9時30分～

## ★お盆の納骨堂について★

お盆の三日間、納骨堂を開けています。

8月13日・14日・15日

9時～17時

納骨堂委員 久保園

人ひと

## 【転出】お元気で!

◇二田 賢治さん

折尾地区から 黒崎教会へ



## 水巻聖母幼稚園からのお知らせ

いつも水巻聖母幼稚園へのお祈り・ご協力

ありがとうございます。

おかげさまで、夏祭りも盛況に終えることができました。

## ☆水巻聖母幼稚園 入園説明会

10月1日(土) 10時～11時

## ☆入園願書配布

10月1日(土)より配布いたします。

お心当たり方おられましたら、  
ぜひお知らせください。

子ども達の幸せを祈りながら、一人ひとりに寄り添い成長のお手伝いに心を尽くしていきます。職員一同お待ちしております。

これからもどうぞお祈りよろしくお願ひいたします。

水巻聖母幼稚園

園長 Sr 松川明子

職員一同

